







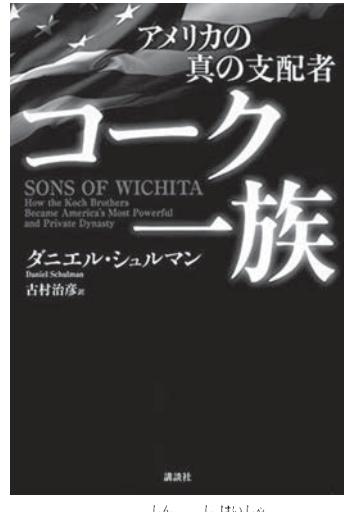




# 国際インテリジェンス 機密ファイル

## シユルツマン『コーク一族』 アメリカの眞の支配者』を

読み解く



【本の要旨】  
コーク家の織り成すド

ラマにおいて、フレッド

の子どもたちが演じてき

たそれぞれの役割は、幼

少期にはすでに決められ

ていたといえるだろう。

長男のフレデリック

は、演劇と文学を愛し、

少年時代にウイチタを離

れた。

フレデリックは家族が

やつていてる事業には何の

関心も持たなかつた。

多くの芸術家を支援す

るバトロンになり、美術

品収集家となつた。

父フレッドは、反抗的

な次男チャールズの中に

自ら自身と同じ特質を見

た。そして、フレッドは

チャールズが子供のとき

にすでに自分の後継者と

なると見ていた。

チャールズは8年間ボ

ストンで暮らし、その間ボ

マサチューセッツ工科大

学(MIT)で化学と原

子力工学を学び、コンサ

ルが想像できなかつたで

き。それを見兄弟2人で、父

の時間を増やしたけれ

ば、時間のプレゼントす

る。自分たちは「人々が

名前など聞いたこともな

い企業の中で最大の企

業」を経営しているの

だ」と語ったことがあ

る。しかし、コーク社の製

品をアメリカの国民は

毎日使つてゐるのだ。

自転車のガソリン、

自動車のガソリン、

飛行機のガソリン、

船のガソリン、

電気のガソリン、

ガソリン、

ガソリン





